


ふりがな	こやす・おおつぼいせき こやす・なかがわらいせき	
遺跡名	子易・大坪(伊勢原市No.123)遺跡 子易・中川原(伊勢原市No.123)遺跡 伊勢原市No.39遺跡 伊勢原市No.163遺跡	
調査期間	20120916～継続中	
所在地	伊勢原市	
時代	旧石器 縄文 弥生 中世 近世	

更新日:平成25年7月1日

調査原因	中日本高速道路株式会社による新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
遺跡位置	伊勢原市西部、小田急線伊勢原駅から北西方約3.8kmに位置する。
主な調査成果	子易・大坪遺跡では平成25年度、縄文時代～旧石器時代の調査が行われ、縄文時代の土坑、旧石器時代の礫群(B1層下部)などが出土発見されました。 伊勢原市No.163遺跡では列状に石が配された石組状の遺構が見つっています。道路跡などの可能性が考えられ、出土した陶器片からは中世前期に遡るものと推測されます。



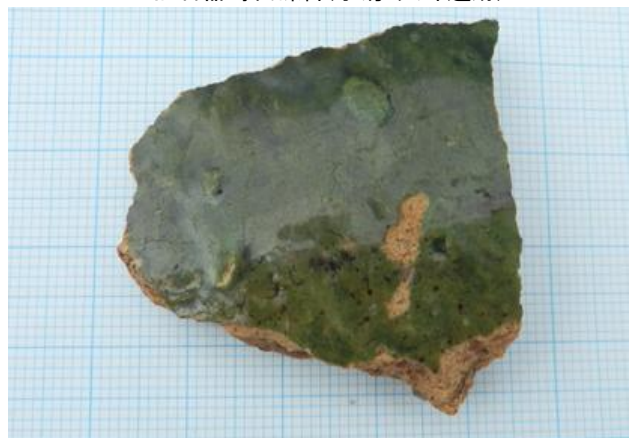
▲ 縄文時代調査区全景(子易・大坪遺跡)



▲ 旧石器時代礫群(子易・大坪遺跡)



▲ 石敷き道路状遺構(伊勢原市No.163遺跡)



▲ 石組状遺構出土陶器片(伊勢原市No.163遺跡)